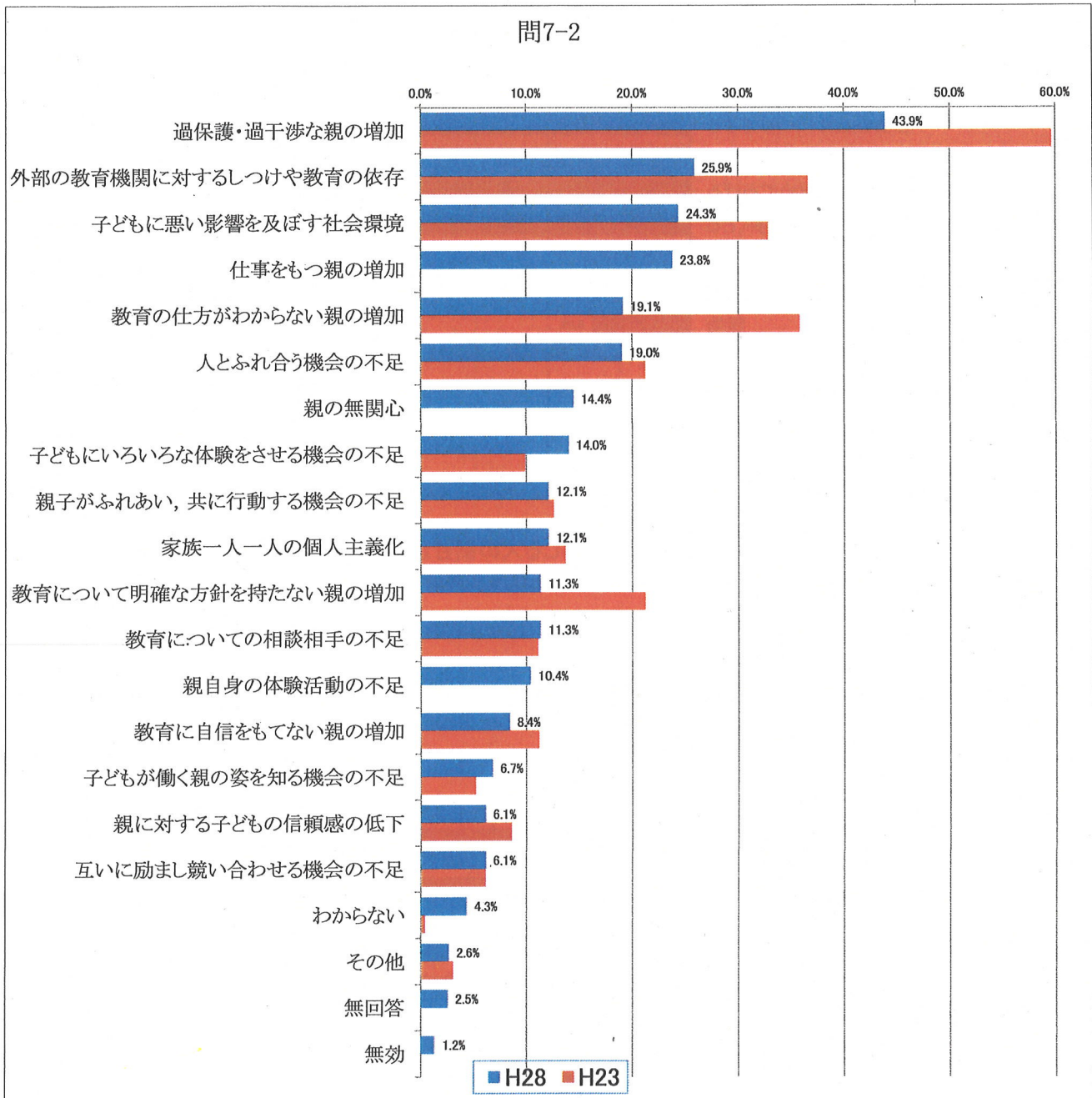


【問7-2】

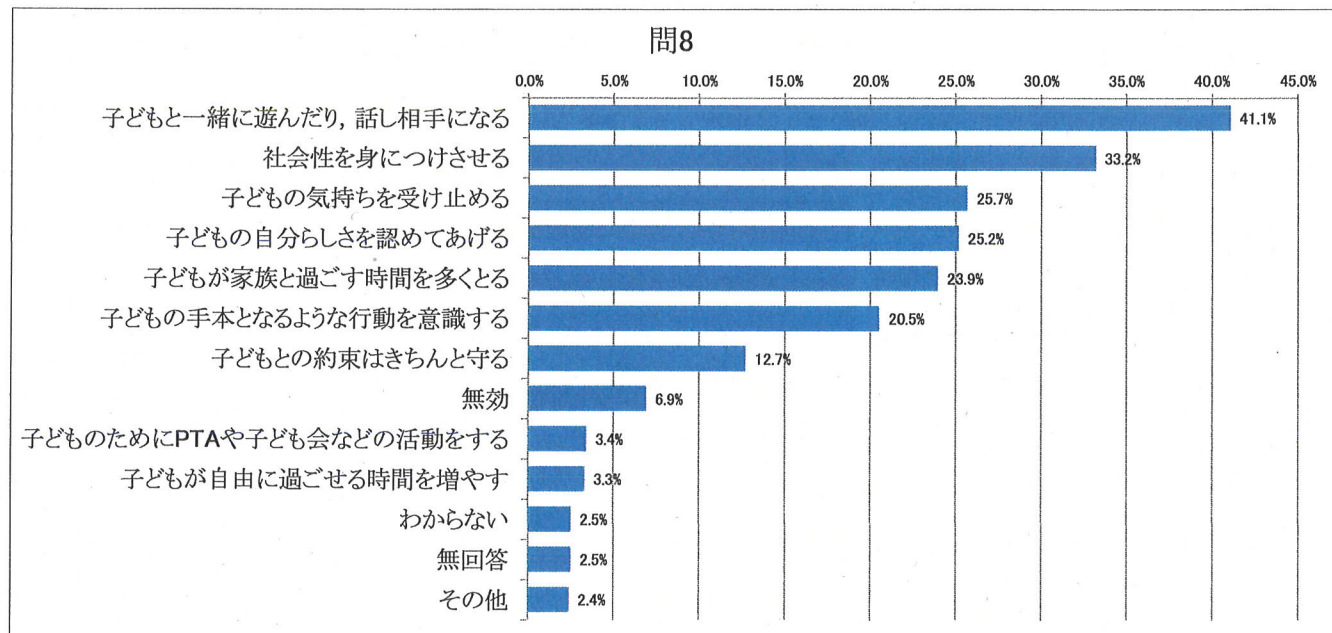
あなたは、現在の家庭教育で特に問題になっていることはどのようなことだと思いますか。  
あなたのお考えに近い数字を3つまで選んで○をつけてください。



- ・ 前回調査と同様に、「過保護・過干渉な親の増加」が高い割合である。
- ・ 前回調査より、新たな選択肢を設けたため、回答が分散した傾向がうかがえる。

【問8】

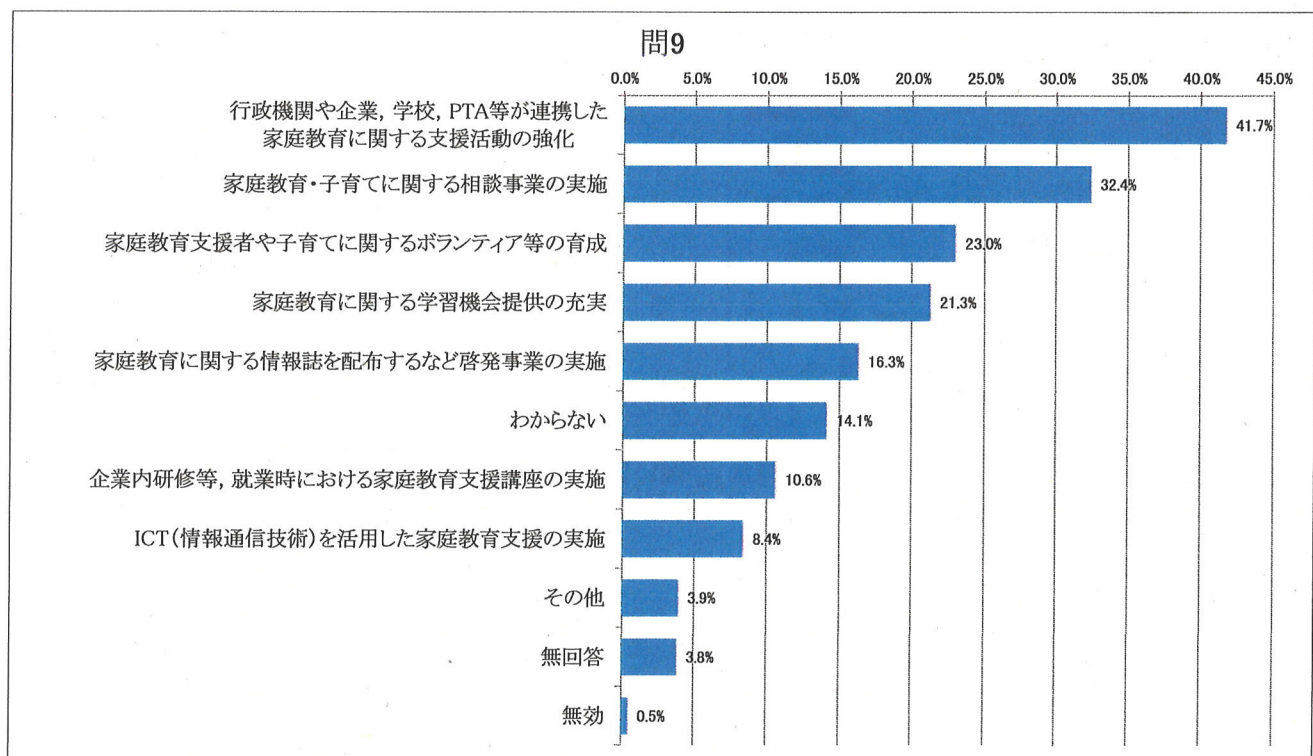
子どもを育てる上で親が特に心がけるべきことは何だと思いますか。あなたのお考えに近い数字を2つまで選んで○をつけてください。



- ・「子どもと一緒に遊んだり, 話し合い相手になる」と感じる人の割合が、41.4%と最も高い割合となっている。
- ・「社会性を身につけさせる」、「子どもの手本となるような行動を意識する」など、モラル向上に関することへの意識の高さがうかがえる。

【問9】

家庭教育を社会全体で支援していくために、今後重点を置いた方がいいものは何だと思いますか。あなたのお考えに近い数字を2つまで選んで○をつけてください。

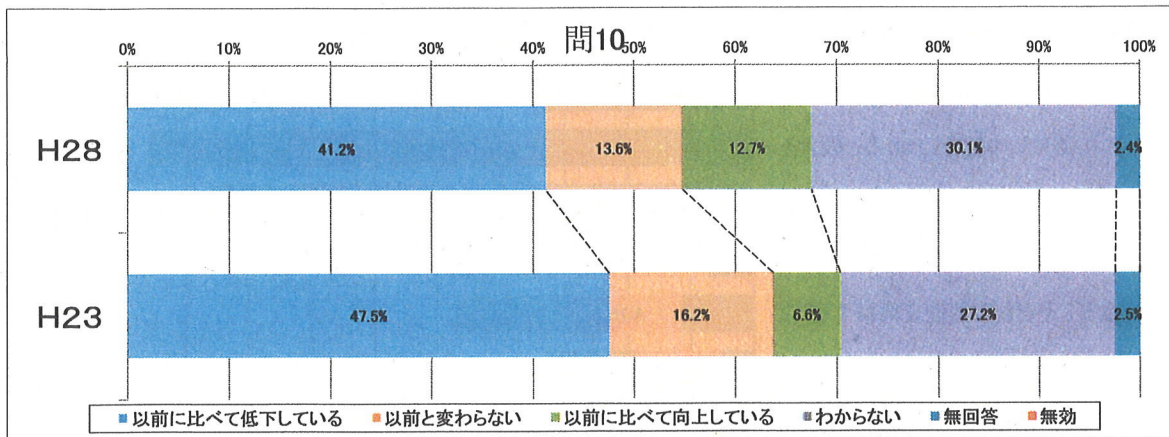


- ・「行政機関や企業などが連携した家庭教育に関する支援活動の強化」が重要であると考えている人の割合が高く、家庭教育にかかる各団体等の連携に対する期待がうかがえる。

【問10】

あなたの住んでいる地域の教育力(※)は、ご自身の子ども時代と比べてどのような状況にあると思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。

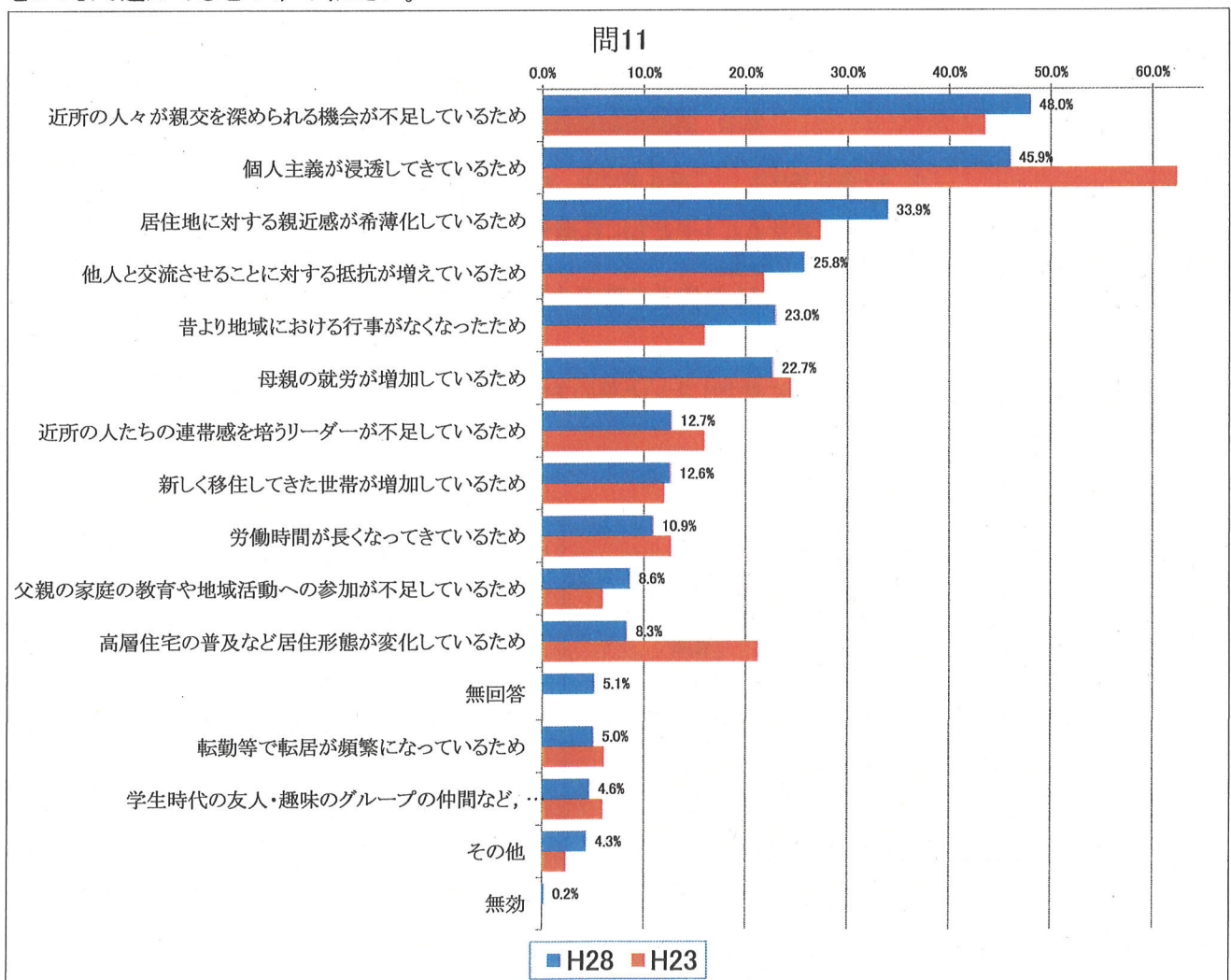
※ 地域の教育力とは、地域内の子ども、保護者、一般住民が交流などを行うことにより、地域全体で子どもを育て、守る雰囲気や仕組みを生み出す力を指します。



・「以前と比べて向上している」と考えている人が増加する一方、依然として全体の約4割が「以前に比べて低下している」と感じている。

【問11】

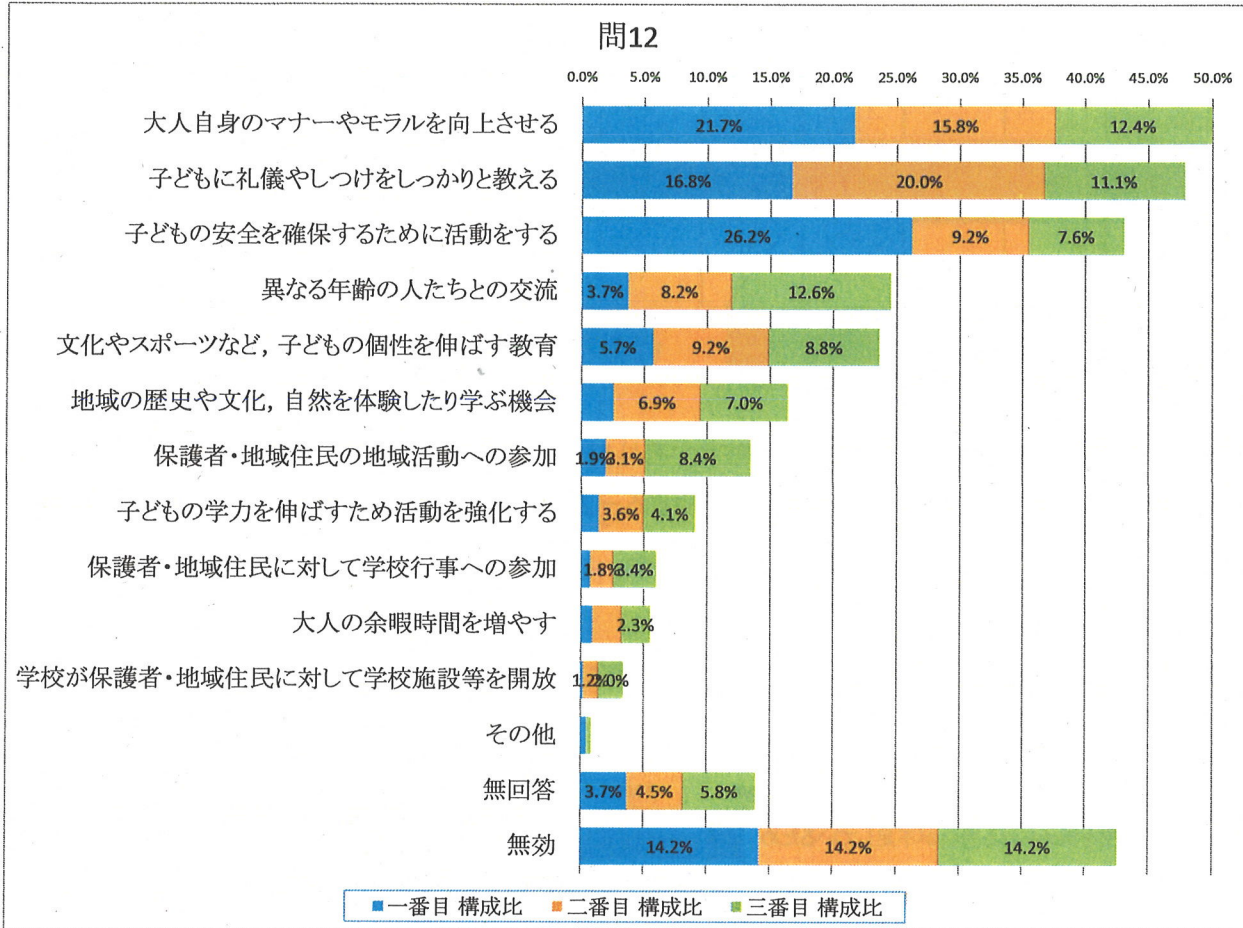
地域の教育力が低下している原因は何だと思われますか。あなたのお考えに近い数字を3つまで選んで○をつけてください。



・「近所の人々が親交を深められる機会が不足」、「個人主義が浸透」、「他人と交流させることに対する抵抗が増えている」等の回答が高い割合であり、他者との関わりが原因と感じている人の割合が多いことがうかがえる。

【問12】

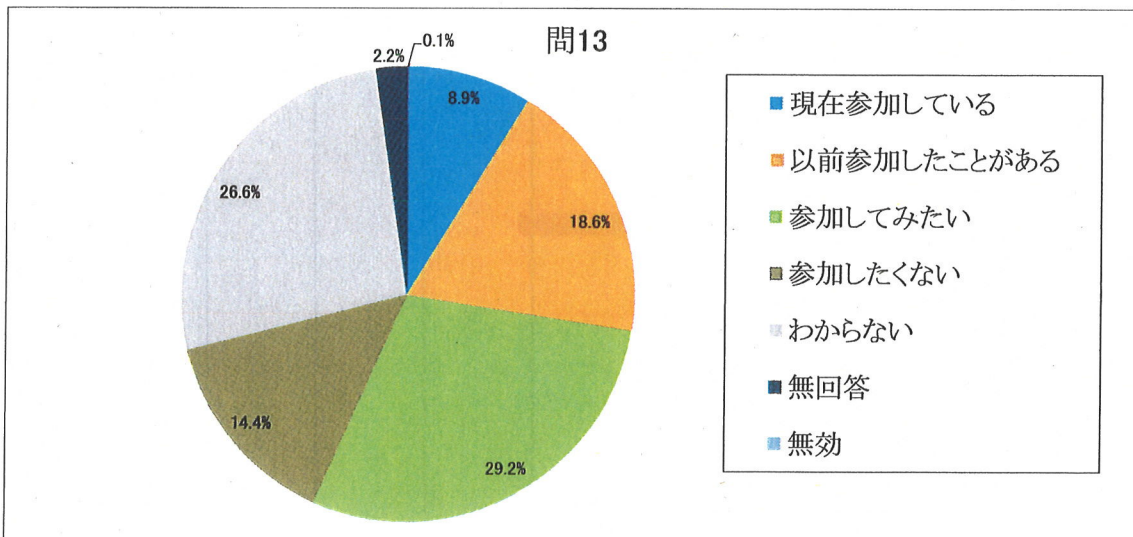
地域で子どもが健やかに育まれるようにするため、地域ではどのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。①一番力を入れるべきもの、②二番目に力を入れるべきもの、③三番目に力を入れるべきものをそれぞれ一つずつ選んで○をつけてください。



- ・ 「大人自身のマナーやモラルを向上させる」、「子どもに礼儀やしつけをしっかりと教える」、「子どもの安全を確保するために活動する」が、高い割合である。
- ・ 一番力を入れべきものについては、「子どもの安全を確保するために活動する」が最も高い割合である。

【問13】

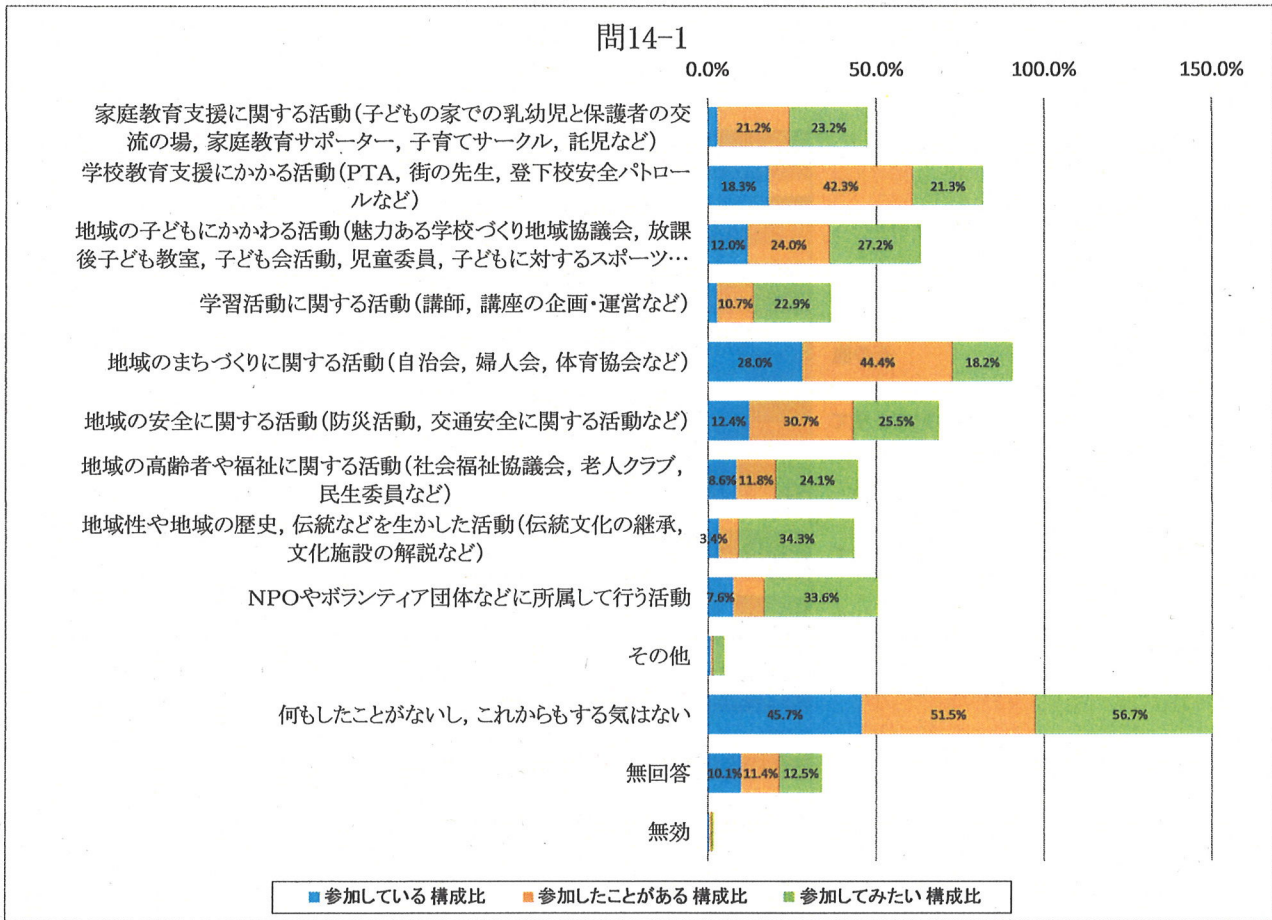
あなたは、今後、地域の子どもと関わる活動に参加したいと思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



- ・ 地域の子どもと関わる活動に対して関心が高く、「参加してみたい」と考えている人が約3割(29.2%)となっている。

【問14-1】

あなたは地域活動に参加していますか(したことがありますか)。また、これからどんな活動に参加してみたいですか。あてはまる箇所すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

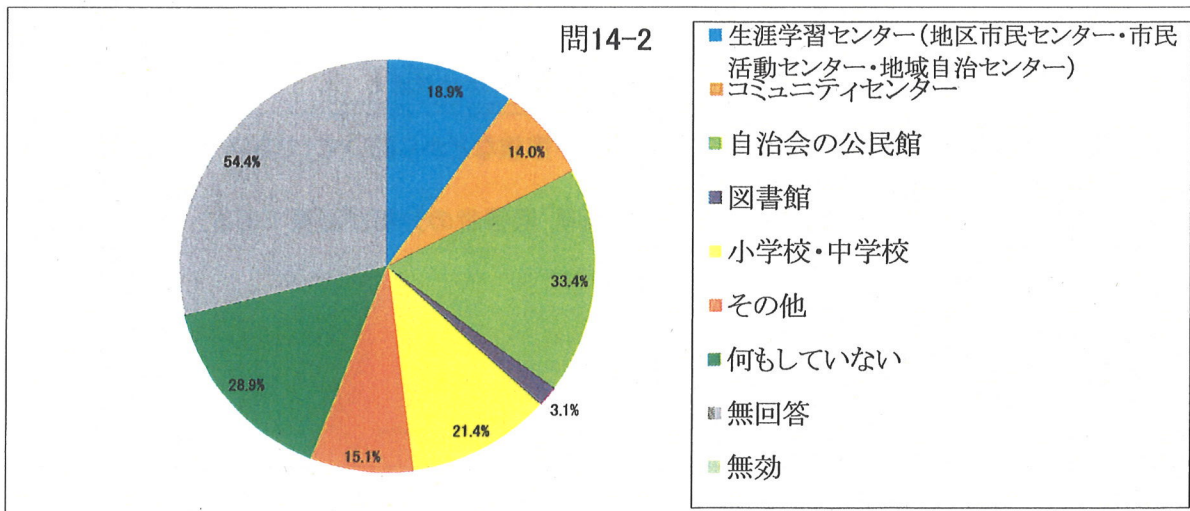


- ・ 地域のまちづくりや学校教育支援, 子どもに関わる活動を経験している人の割合が高くなっている。
- ・ 「何もしたことがないし, これからもする気はない」は, どの構成比においても高い割合である。回答者の活動内容など分析が必要である。

【問14-2】

現在地域活動を行っている方におたずねします。

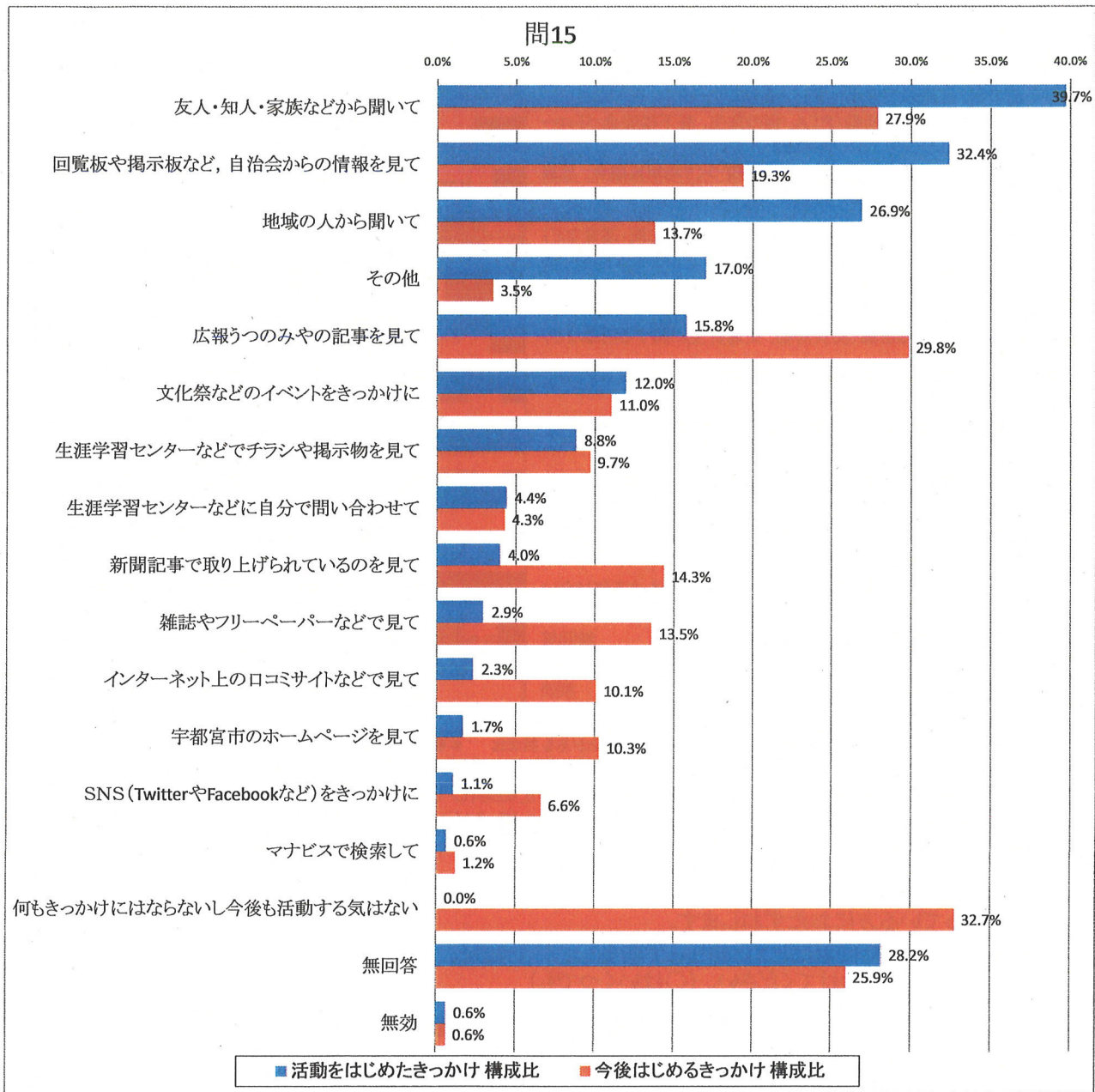
あなたがやっている地域活動は主にどこに集まって活動していますか。あてはまる数字すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)



- ・ 地域活動の拠点は, 「自治会の公民館」, 「小学校・中学校」が高い割合となっている。

【問15】

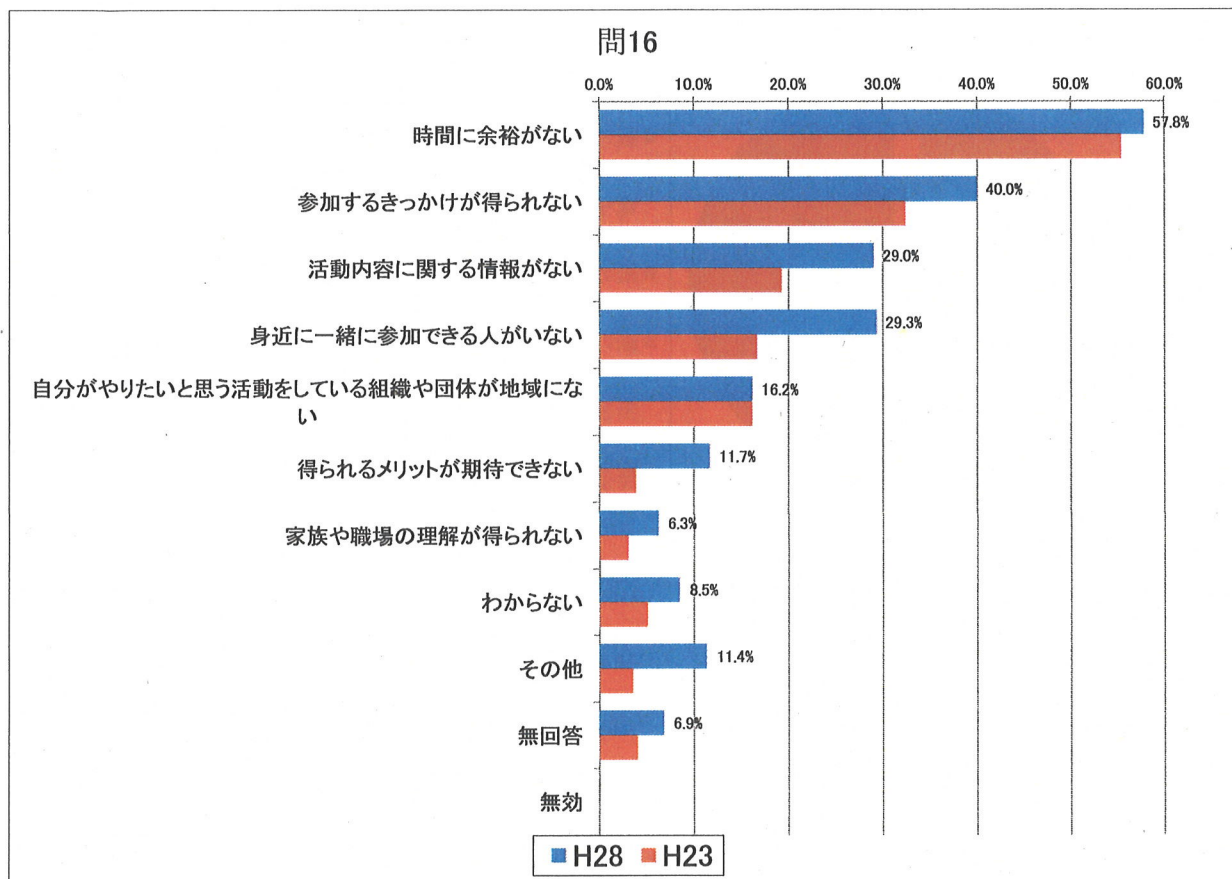
あなたが現在行っている、または行っていた地域活動は、何をきっかけにはじめましたか。  
 また、地域活動を行っていない方は、今後どんなきっかけがあれば地域活動をはじめますか。あてはまる箇所すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)



- ・ 実際に地域活動を行うきっかけは39.7%の人が「友人・知人・家族などから聞いて」であり、身近な人たちからの誘いが最も効果的であることがうかがえる。
- ・ 「今後も活動する気はない」と回答した人の割合が約3割であり、回答者の分析が必要である。

【問16】

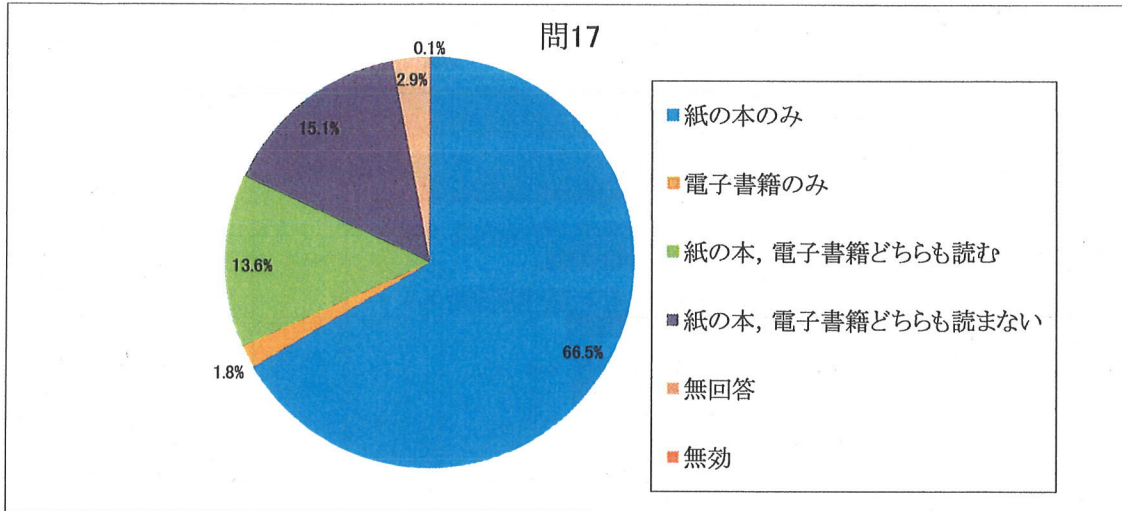
あなたが地域活動をする上で支障となるものほどのようなことだと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んで○をつけてください。



・「参加するきっかけが得られない」、「活動内容に関する情報がない」、「身近に一緒に参加できる人がいない」等の割合が前回調査より増加している。

【問17】

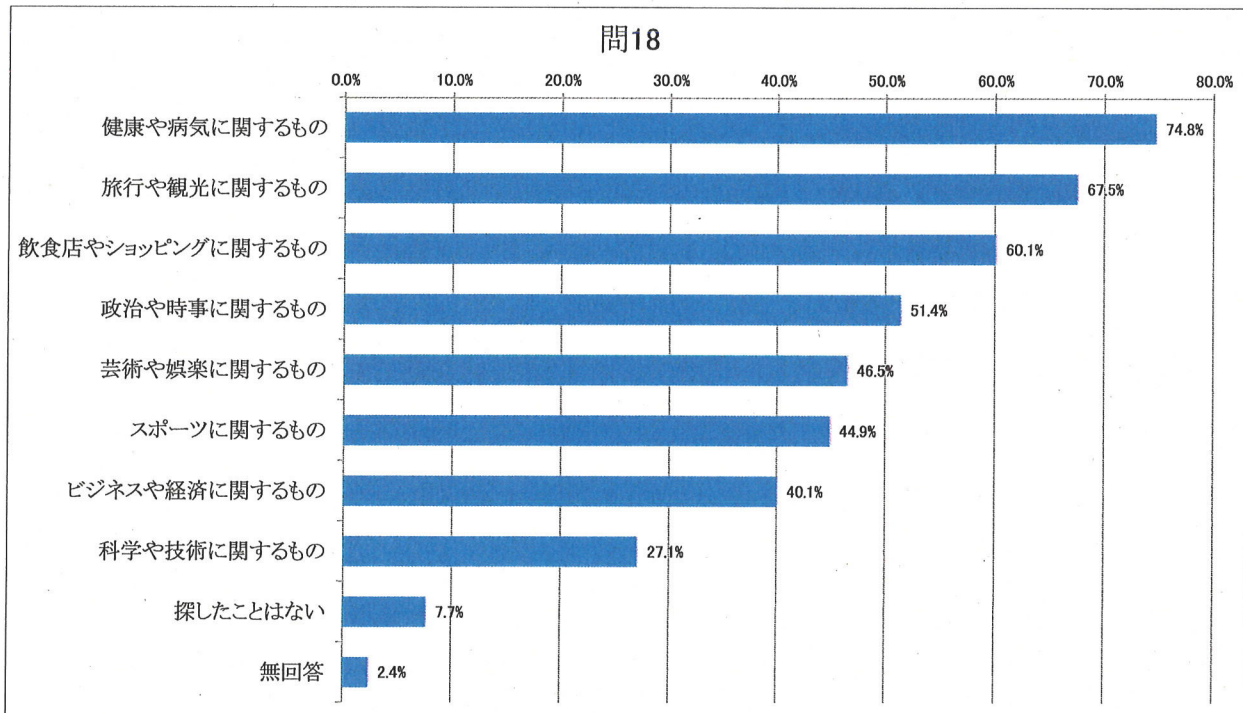
最近1年間で読書をするときに、紙の本を読みましたか。それとも、電子書籍を読みましたか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



・ 紙の本, 電子書籍を含め, 最近一年間で本を読んだ人の割合は, 81.9%となっている。

【問18】

最近1年間で以下の情報を書籍や新聞・雑誌などで調べたり, インターネットで検索をしたことはありますか。あてはまる数字すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

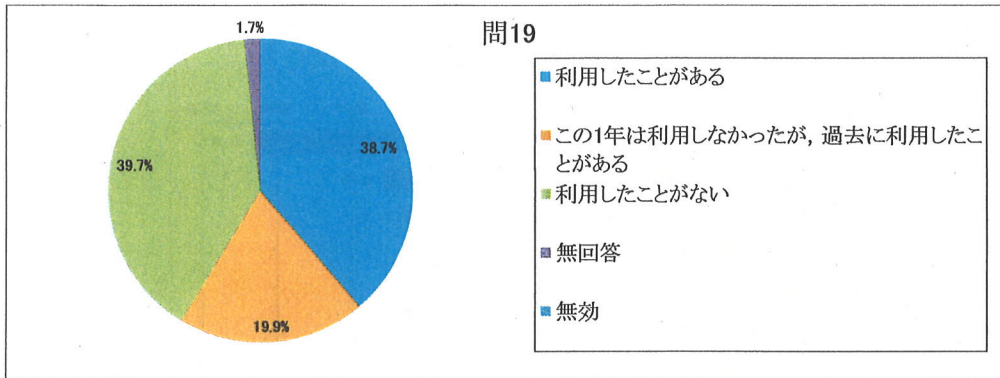


・ 「健康や病気」, 「旅行や観光」に関する回答が多い割合であり, 回答者の年齢等による分析が必要である。



【問19】

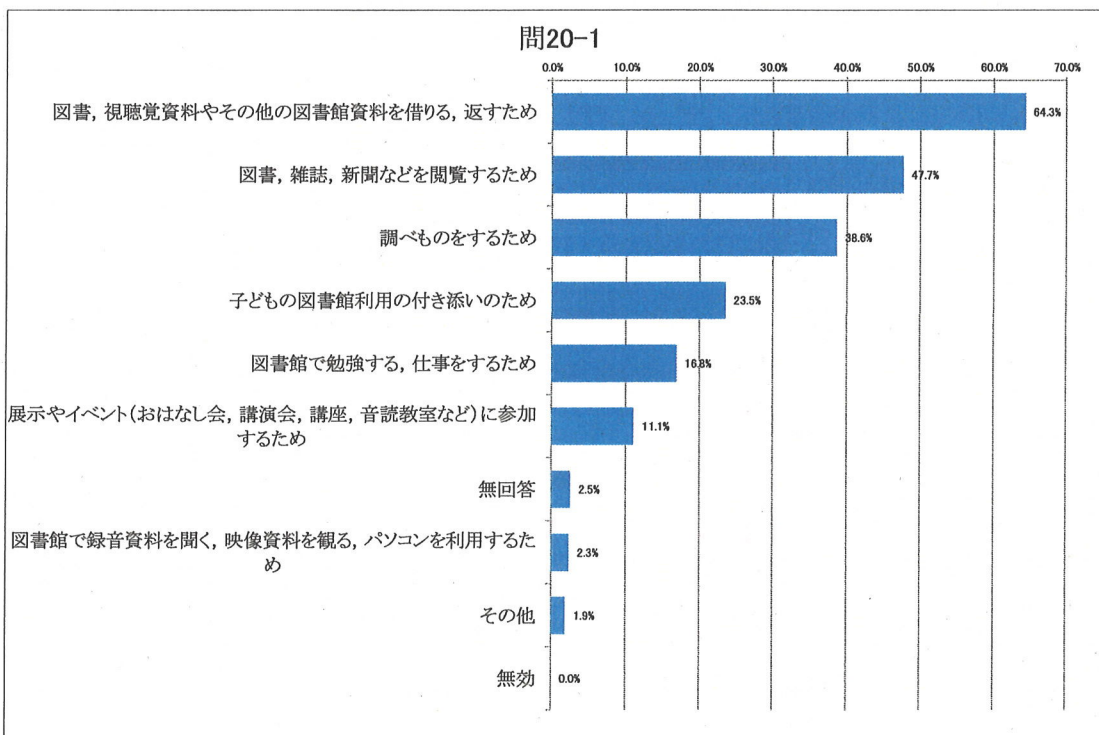
最近1年間で宇都宮市内の図書館や図書室を利用したことがありますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



- ・ 回答者の半数以上(58.6%)が、市内の図書館や図書室を利用した経験がある。

【問20-1】

問19で「利用したことがある」「この1年は利用しなかったが、過去に利用したことがある」と答えた方にお伺いします。図書館や図書室を利用する主な目的について、あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

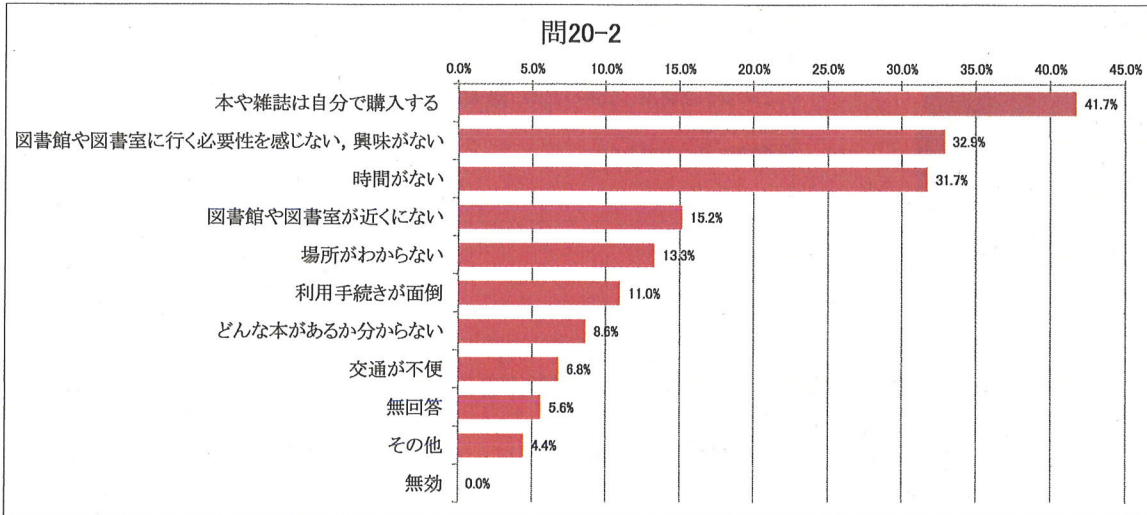


- ・ 図書館を利用する主な目的は、「図書館資料の貸し出し、返却」、「図書、雑誌などの閲覧」となっている。

【問20-2】

問19で「利用したことがない」と答えた方にお伺いします。

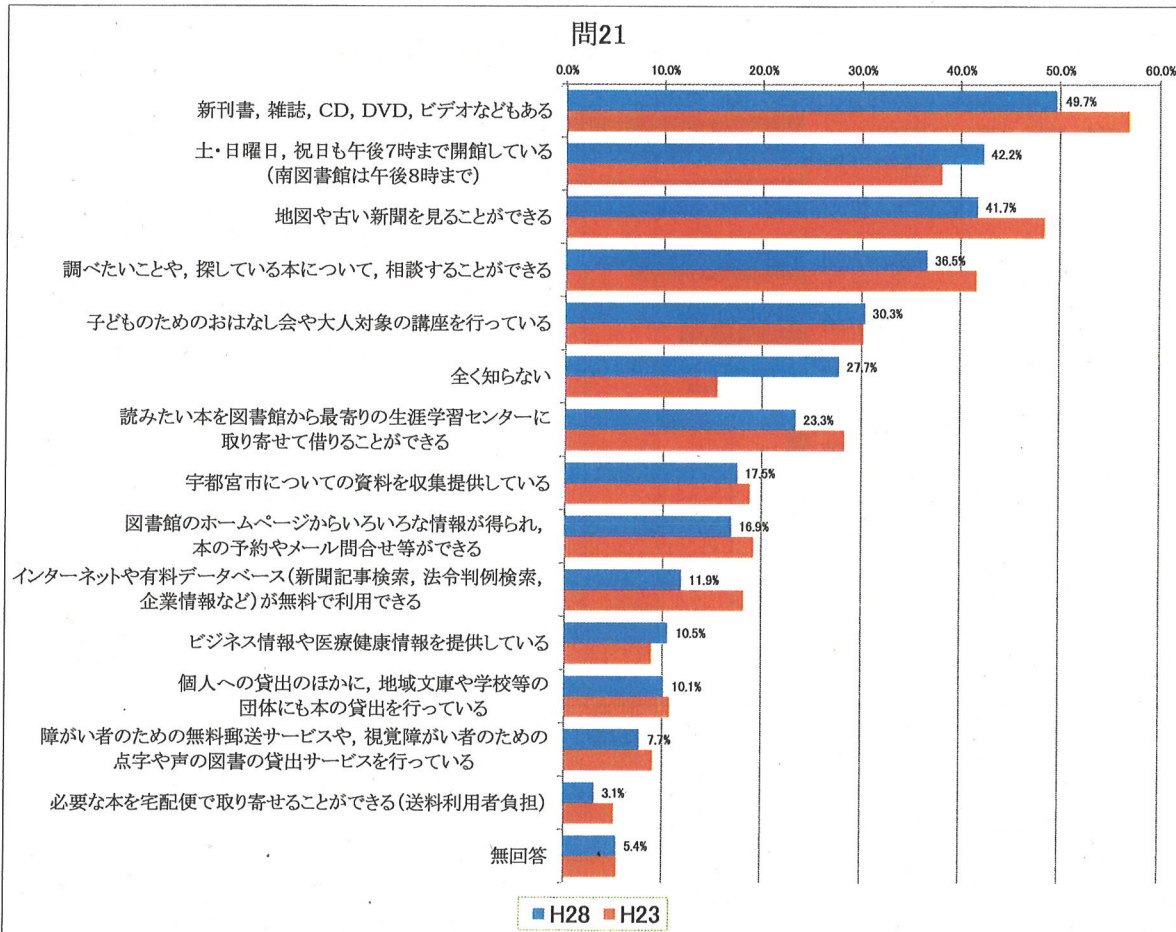
図書館や図書室を利用しない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。  
(○はいくつでも)



・「図書館や図書室に行く必要性を感じない、興味がない」と回答した人の割合が32.9%であり、回答者の分析が必要である。

【問21】

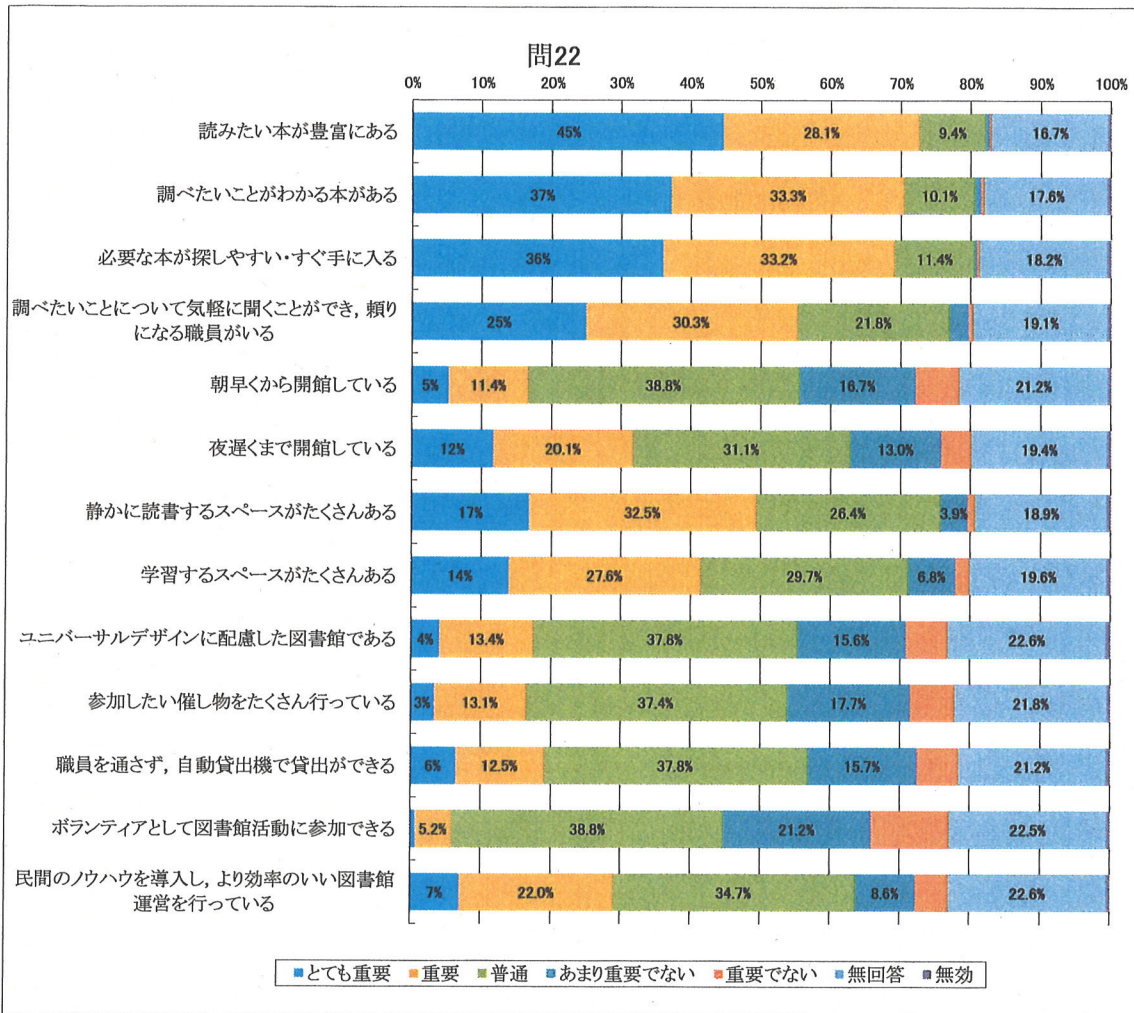
あなたは、宇都宮市の図書館で行っている下記のサービスについて知っていますか。知っているものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)



・ 前回調査と比較して、「新刊書、雑誌、CD、DVD、ビデオなどもある」、「地図や古い新聞を見ることができる」、「調べたいことや、探している本について相談することができる」等、図書館サービスの認知度がやや低下している傾向である。

**【問22】**

あなたが、図書館に望むことは何ですか。1～14のそれぞれの項目について、あてはまる数字に○をつけてください。



・ 前回調査と同様に、「読みたい本が豊富にある」、「調べたいことがわかる本がある」、「必要な本が探しやすい」など、本の利用に関わる要望が高い割合となっている。